

# 栃木県農業白書について

平成30年3月

- 栃木県農業白書は、平成28年度からスタートした栃木県農業振興計画「とちぎ農業“進化”躍動プラン」に基づき、本県農業・農村の最新の動向や重点的な施策の推進状況等をまとめたものです。
- 栃木県農業白書は、次の内容で構成されています

## 第1章 トピックス

平成29年度の農政推進において話題となった『いちご王国』プロモーションの展開、『食べて強くなろうプロジェクト』の推進、『スマート農業とちぎ』の展開による労働生産性の向上及び「農業大学校におけるGLOBAL G.A.P. 認証取得の取組」について記載しました。

## 第2章 特集

今後の農政推進の重点事項である『園芸大国とちぎづくり』の推進、「農産物のブランド力強化と輸出促進」、「高病原性鳥インフルエンザ対策」について記載しました。

## 第3章 栃木県農業の強みと可能性

本県農業において、全国的にみて強みとなる部分、また、今後の発展が期待される部分を記載しました。

## 第4章 農業・農村の動向

本県農業・農村の現状や課題を記載しました。

## 第5章 施策の推進状況

「とちぎ農業“進化”躍動プラン」に基づき、重点的かつ戦略的に推進している7つの「リーディング・プロジェクト」等の推進状況について記載しました。

## 統計資料編

全国から見た本県農業の位置や、農地面積、農業産出額及び生産量の状況等について記載しました。